



芸団協セミナーを東京から各地域へインターネット中継する試みです。

ネットセミナー

海外研修 サポートセミナー2008

日時 2008年11月17日(月)

●報告交流会 19:00▶20:45

場所 せんだいメディアテーク
2階会議室

資料代等 500円

申込み 下記問合せ先に、以下の事項を記載の上、お申込みください。
(電子メールの場合は件名を「ネットセミナー希望」としてください)

①名前 ②電話番号 ③メールアドレス ④所属(あれば) ⑤聞きたいこと(複数可)

研修報告

小野寺 修二

(パフォーマー・ディレクター)

北海道生まれ。95年、パフォーマンスシアター「水と油」を結成。国内外において公演活動を行う。「水と油」は、第2回朝日舞台芸術賞寺山修司賞をはじめ複数の賞を受賞したが、06年活動を休止。06年9月より1年間、文化庁新進芸術家海外留学制度の研修員としてフランス・パリに滞在。作品はパントマイムを主体とした身体表現で、台詞を使わずに寓話性のある舞台を創ることを旨とし、帰国後、『空白に落ちた男』『隣人』『Xのフーガ』などの作・演出を手がけ、注目を集めている。



Photo ©神戸健太郎

高瀬 磨理子

(新国立劇場・制作部演劇専門職員)

千葉県生まれ。90年より松竹歌舞劇団に所属し、ミュージカル劇团としての再生化の運営・制作に携わる。93年より松竹・演劇部にて制作助手として多数の演劇制作に参加。97年より新国立劇場制作部に。主な担当作品に『野望と夏草』『セツアンの善人』『太平洋序曲』『母たちの国へ』『透明人間の蒸氣』『浮標』『アジアの女』『屋上庭園／动员挿話』等。2006年11月より200日間、文化庁新進芸術家海外留学制度により英国ウェールズの国立劇場級の劇場(写真)、クリュード・シアター・カムリ等で研修。



海外に留学したいアーティスト・アートマネージャー必見!!

小野寺修二氏(元「水と油」のおのでらん)が体験したパリの話、演劇制作者が見た英国ウェールズの演劇状況について知りたい、ライブで聴きたい!という方もぜひどうぞ!



会場：せんだいメディアテーク



トヨタ芸術環境
KAIZen

福岡・九州の地域
舞台芸術文化を
支援するNPO
法人(エフパッジ)
FPAP



本セミナーは、トヨタ芸術環境KAIZenプロジェクトの助成をうけたNPO法人FPAPの協力により、札幌・仙台・大阪・広島・福岡の5か所の会場に、インターネットで同時中継されます。

※映像・音声の品質は、YouTube程度となります。当日の回線状況によっては、映像・音声が一部乱れる可能性もあります。ご了承ください。

札幌市

仙台市

大阪市

広島市

福岡市

お問い合わせ
お申込先

TIME Create

☎ 090-6850-8165 Mail tc-tama@k5.dion.ne.jp



e-mail